

令和3年度第1回半田市スポーツ推進審議会議事要旨

開催日時	令和3年10月1日（金）	15時30分～17時
開催場所	市役所4階 庁議室	
会議次第	1. 開会 2. 委嘱式 3. 健康子ども部長あいさつ 4. 委員、事務局紹介資料1 5. 会長・副会長選出 6. 【議題】 (1) 半田市スポーツ推進審議会の活動について資料2 (2) 半田市のスポーツ施策について資料3 資料4 7. その他 8. 閉会	
出席委員 (欠席委員) ※敬称略	(会長) 加藤博吏 (委員) 田中益生、池田智美、日置さと子、渡邊彩、近藤和昭、 岩田洋子、磯貝雅代、吉戸孝司、水野明英、清水純一、 (田村悦子)	
事務局	健康子ども部長、スポーツ課長、スポーツ課主幹 スポーツ課振興担当主査、同主事、学校教育課指導主事	
次 第	議事概要	
委嘱式	健康子ども部長からスポーツ推進審議会委員に選任された出席者 11名（1名欠席）に対し、委嘱期間（令和3年4月1日から令和 5年3月31日）2年間の委嘱状の伝達を行いました。	
会長・副会長 選出	【会長選出】（スポーツ課長） ・半田市スポーツ推進審議会設置要綱第3条第2項により、委員の 互選によることとされています。	

	<p>(近藤委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半田市スポーツ協会理事長の加藤博史委員を推薦します。 <p>(出席委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なしの声あり <p>【副会長選出】(スポーツ課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半田市スポーツ推進審議会設置要綱第3条第4項に基づき、審議会の会長が指名することになっています。 <p>(加藤会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期に引き続き、半田市スポーツ推進委員連絡協議会会計係の田中益生委員をお願いします。
<p>【議題】(1)</p> <p>半田市スポーツ推進審議会の活動について</p>	<p>(事務局)</p> <p><u>半田市スポーツ推進審議会の活動について、資料2(半田市スポーツ審議会設置要綱)にもとづいて説明</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・この審議会は、平成23年度に発足し、発足当時は「スポーツ振興審議会」という名称で、28年度から現在の「スポーツ推進審議会」になったこと。 ・審議会の目的は、市民が運動・スポーツ活動により快適に親しむことができるまちづくりを目指して、スポーツ推進に関する事項について調査審議し、建議するための組織であること。 ・定員は、12名以内であること。 ・任期は2年間で、再任は妨げないこと。 ・報酬として、半田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例に基づいて支給すること。 ・事務局を健康子ども部スポーツ課に置くこと。 ・会議は、年2、3回程度開催すること。 ・市町村における審議会の設置は、スポーツ基本法により、「置くことができる規定」とされており、平成30年3月31日現在では、愛知県下で13市町が設置、41の自治体が未設置であること。

	<p>(加藤会長)</p> <p>・何か質問、意見ございましたら挙手をお願いいたします。なければ、また遡ってでも結構ですので、後ほどご質問等いただければと思います。</p>
<p>【議題】(2)</p> <p>半田市のスポーツ施策について</p>	<p>(事務局)</p> <p>半田市のスポーツ施策について、スポーツ課の事務分掌を中心に、<u>資料3</u>、<u>資料4</u>にもとづいて、説明</p> <p>①スポーツ推進計画に関すること</p> <p>・現在の第3次スポーツ推進計画は、令和3年度から令和12年度の10年間の計画期間となっており、昨年度、このスポーツ推進審議会において、委員の皆様はじめ、様々な方のお力添えのもと策定したこと。</p> <p>(後ほど、概要について資料に基づき説明)</p> <p>②スポーツ推進審議会に関すること。</p> <p>・前述：議題(1)のとおり。</p> <p>③総合型地域スポーツクラブに関すること。</p> <p>・市内の5中学校区にそれぞれ総合型地域スポーツクラブがあること。</p> <p>・地域で自主的・主体的になってクラブ運営し、スポーツの拠点となっており、地域スポーツの主力として尽力いただいていること。</p> <p>④学校体育施設の開放に関すること。</p> <p>・放課後や休日の学校教育で使用しない時間帯の運動場や、体育館、武道場を一般に開放してスポーツする場所の提供をしていること。</p> <p>・一般利用者が利用するためには、基本的にスポーツクラブに所属して利用しなければならないこと(夜間照明施設を除く)。</p> <p>⑤スポーツ推進委員に関すること。</p> <p>・半田市では現在、定員25名のところ、21名の推進委員を委嘱していること。半田市や地域との連携事業や、ニュースポーツの普及に加えて、障害者スポーツの推進にも力を入れていること。</p> <p>⑥スポーツ・レクリエーション事業に関すること。</p> <p>・はんだシティマラソン、愛知県市町村対抗駅伝競走大会、弓道教室、ヨット教室、水泳教室を開催しているが、ここ最近は新型コロナウイルス</p>

の影響もあり、一部を除き中止となっていること。

・with コロナにおけるスポーツイベントを考えていくこと。

⑦スポーツ関係団体との連絡調整及び連携に関すること

・半田市スポーツ協会と連携し、半田市民スポーツ大会、半田祭等の大会を開催しているが、令和2年度については、新型コロナウイルスの影響もあったが、関係者のご尽力により、感染対策を徹底し、開催に結び付いた種目もあったこと。

・スポーツ交流事業では、平成6年から、半田市の友好都市である中国江蘇省徐州市とスポーツ交流を行っているが、新型コロナウイルスの影響もあり、スポーツ交流は一時休止していること。

⑧はんだスポーツの日に関すること。

・平成25年度から毎年11月の第1日曜日を「はんだスポーツの日」と制定し、スポーツの日の前後2週間は「はんだスポーツ週間」であること。

・はんだシティマラソン当日は、午後からウォーキングの部やニュースポーツの体験会を開催していること。

⑨スポーツ施設に関すること。

・市内のスポーツ施設について、直近3年間の利用者数の推移を資料に記載していること。

⑩令和3年度のスポーツ振興について

・東京2020オリンピック・パラリンピック聖火イベントとして、令和3年4月6日（火）に半田運河周辺でオリンピック聖火リレーを開催したこと。また、令和3年8月14日（土）、15日（日）には新美南吉記念館他でパラリンピック聖火フェスティバルを実施したこと。

⑪現状と今後について

・スポーツ推進計画と総合計画で設定した目標について、目標値と、現状値について報告した。

・直近の実績では、目標の達成は、難しい状況にあること。

・スポーツ推進計画と総合計画が令和3年度同時期にスタートした。目

	<p>標達成に向けて、ひとつずつでもやれることから進めていきたい。</p> <p>⑫今後の施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半田市と包括連携協定を締結している日本福祉大学との連携を今一度強化していくこと。 ・現在の半田市体育館は「狭い」「空調設備がない」「駐車場が少ない」「使い勝手が悪い」ことから、新しい体育館の建設が求められており、建設に向けた検討を、この推進審議会でも行ってきていること。現在、建設について、知多5市5町の広域で建設ができないか、併せて検討しており、現在、大府市、東浦町、阿久比町を含めた2市2町で研究会を発足して検討していること。 ・知多管内では東海市がハーフマラソンを開催したが、半田市も開催の検討していること。 ・障がい者スポーツを推進していくこと。 ・2026年アジア競技大会に向けての機運醸成を行っていくこと。 <p>————— (質疑) —————</p> <p>(加藤会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何か質問、意見ございましたら挙手をお願いいたします。なければ、また遡ってでも結構ですので、後ほどご質問等いただければと思います。
<p>(1) その他</p>	<p>(学校教育課指導主事)</p> <p><u>学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について文部科学省の資料に沿って説明</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の働き方改革がここ数年大変注目を集めており、課題となっております。その中で、学校と地域が融合した部活動改革の推進ということが求められていること。 ・令和5年度から段階的に地域部活動へ移行していくこと。 ・様々な課題があること。(以下参考) <ul style="list-style-type: none"> ・地域部活動を行う運営主体をどうしていくのか。 ・休日指導について、人材確保はどのように行っていくのか。 ・費用について、どうしていくのか。

・拠点校もしくは拠点となる地域の整備をどのようにしていくのか。

・競技人口や指導者が少ない部活について、どうしていくのか。

・スポーツ推進審議会の力も借りながら、整備を進めていきたいこと。

(加藤会長)

・ただいまの学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について、ご意見をどうぞ。

(水野委員)

令和 5 年度以降、段階的ということですが、段階的なので 5 年度以降に考えていくのか、もしくはもう令和 5 年度に向けて、少しずつ指導者の依頼等を始めるのかといったスケジュールでしょうか。

(学校教育課指導主事)

この令和 3 年度、4 年度で構築をして、令和 5 年度には今ある 5 つの中学校の全ての部活動を地域部活動への移行というところは当然難しいことだと思っています。どれか一つの種目からですとか、どこか一つの地域からというようなところ、またその段階的な進め方についても、具体的にどのように進めることがよいのか、皆様方のご意見を今年度と来年度でいただければと思っています。

(水野委員)

学校の先生方は授業終了後にご自身の業務等あるかと思いますが、部活動指導等に関する超過勤務等とはどのような支給になるのでしょうか。

(学校教育課指導主事)

原則として、学校長は部活動についての時間外勤務は命じません。手当もありません。週休日、休日に行う場合は教員特殊業務手当が支給されます。

(近藤委員)

令和 5 年度からの部活動移行は本当に行うのですか。

(学校教育課指導主事)

進めていく予定です。

(近藤委員)

学校の先生の中で、地域での部活動も指導したいという方もいらっしゃると思います。しかし、すべての方というわけではないので、スポーツクラブとしてどこまで入ることになるのかと考えています。

(加藤会長)

以前、総合型地域スポーツクラブが立ち上がるきっかけとしては、教員の働き方改革もあり、土日は教員が部活動を指導するわけではなく、地域に帰って行いましょうというような動きがありました。半田市は全国に先駆けて実施したという事例がありますので、それを踏まえて今回の部活動移行を検討していく必要があると思います。本日、お集まりいただきありがとうございます委員の皆さんのご協力のうえ、それぞれの団体へ持ち帰って頂きながら、またご意見いただければと思います。

(健康子ども部長)

半田市での総合型地域スポーツクラブの設置については、全国に先駆けて取組を行いました。中学校の部活動はスポーツクラブへ加入し、教員の方々も指導者として登録していただいたという過去の事例がありました。その中で様々な課題が生じ、無理な部分もあったと認識しています。この部活動移行について、現時点では国からは大まかな方針しか打ち出されていませんが、令和5年度に向けて教育委員会としっかり議論していきたいと考えています。

(岩田委員)

令和5年度からスタートしていくにあたり、今年度も半年が過ぎました。実質残り1年ほどで進めていかなければならないことになってしまいます。この審議会での討論が、先の見えないものになってしまわないか心配です。やはり、何か土台があつてのことだと思います。例えば、この場以外で組織を作り進めていくのかどうか等考えていく必要があるのではないのでしょうか。

(加藤会長)

例えば、普段バレーボールとして活動している中で、土日はその指導

者がいないということがあった場合に、バレーボール以外の要素を取り入れてみるのもひとつの方法かもしれないですね。

(磯貝委員)

ひとつの部活を強くするために、健康体操等で柔軟性やフィジカルの強化について学ぶ機会も必要だと思います。それによってパフォーマンスの向上を図ることもできますし、導入してくことはよいことだと思います。ただ、現在子どもたち向けの指導者としては数が限られてしまいますので、なかなかすぐには難しいかもしれません。

(加藤会長)

高齢者向けの指導というものは、怪我をしないようにということが前提となってきます。怪我を予防するという観点からは子どもたちにも役立つのではないかと思います。アレンジを加えて、1つの競技にとらわれることなく、上手に行っていけるとよいですね。

(渡邊委員)

平日と休日とで部活動の指導者が異なってしまうことによって、良いことや悪いことが生じる恐れがあると思います。教え方の違いによって、子どもにとって何が正しいのか困惑を与えてしまう恐れがあります。また、ある人の教え方は良いけれど、また別の人の教え方は良くないといった意見も出てくると思います。

(池田委員)

ソシオでは、様々な種目をプログラム等で実施しています。普段、平日の部活動として実施している種目以外のものを、休日にスポーツクラブの活動として選択し、実施している方々もいます。

(加藤会長)

地域で様々な種目、レベル、年齢等総合的に多種多様に選択できることが総合型地域スポーツクラブ本来の目的だと思います。

(清水委員)

部活動というと、やはり勝つためという要素が強いのではないかと思います。そのためには、指導者として教員が不可欠なのではないかという感じ

がします。仮に行政が各スポーツクラブへ部活動をお願いするとした場合、学校としての面子がどうなるのだろうかという心配もあります。

(吉戸委員)

文部科学省の方針が前提としてありますが、半田市としてどのように進めていくかが大事だと思っています。ここにいる委員さんの知恵をいただきながら、どのような形が半田市として適切なのかを考えていかなければならないと思っています。25年前にスタートした総合型地域スポーツクラブの発展がどのように進んできたかということもありますが、発想を変えていかなければならないのかもしれないかもしれません。また、教員の働き方改革が叫ばれておりますが、事実上の改革はなかなか難しい状況下であります。教員への負担が減るような形で実施できることを望んでいます。

(スポーツ課長)

貴重なご意見ありがとうございました。この中学校部活動の地域移行については、国が全国的に実施していくと謳っています。ただ、地域により様々な特性があり、令和5年度から段階的に全国一斉にスタートできるかというところではないかもしれません。このスポーツ推進審議会は、中学校の部活動移行について、どうこうしないといけないというような機関ではないと思っています。地域移行についてもスポーツクラブに丸投げではなく、様々な団体からご意見等を頂戴する中で、半田市と半田市教育委員会がディスカッションを実施していきながら、中学生の皆さんにとって適した方法を模索していかなくてはならないと思っています。令和5年度からのスタートということもありますが、無理矢理スタートはさせない方がよいのではないかと考えています。このスポーツ推進審議会においては、今後のスケジュールとして第2回を今年の12月頃に開催予定しておりますが、委員の皆様から様々なご意見等を改めていただければと考えております。その後、課題等を整理したうえで、皆さんにご審議いただき、半田市の教育委員会と私ども半田市の行政機関で今後の展開方法を検討していきたいと考えております。場合によっては新たな組織を立ち上げることもありえると想定しています。その際は、各団体から委員としてご参加い

	<p>ただくこともあるかと思ひます。まずは、このスポーツ推進審議会において、今年度中に様々な課題や意見の整理を行い、教育委員会とも調整しながら、令和5年度スタートを目指して進めて行きたいと考えておりますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。</p>
【その他】	<p>(加藤会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございました。 <p>(事務局)</p> <p>本日は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。委員の皆様からいただきました意見をもとに、半田市のスポーツ振興を進めてまいりたいと存じます。また、本日いただいたご意見以外にも、何かございましたら、事務局スポーツ課までご連絡ください。次回は12月頃に開催します。別途開催の案内をしますので、よろしくお願ひします。</p>
	17:00 (終了)